28 年度事務事業評価表(一般用) 020300 2998-9024 事業コート 当 メール配信事業 広報課 020304 部 課 <mark>ケル-プ</mark> H P・庶務グル-ブ 開始年度 平成 年度 終了年度 年度 20 法定受託+附加 事業の種別 自治事務 法定受託事務 根拠法令 分野別計画·指針 車 所沢市広報規則 関連·類似事業 丵 基本 総合計画の体系 章 行財政運営 情報公開と市民参加 市政情報の共有の推進 方針 σ 栶 メール配信サービスは、利用者(登録者)が受動的に情報を取得できるという特性があり、情報発信ツールとしての有効性に鑑み、平成20年12 事業開始の背景 月から「ところざわほっとメール」として導入したものである。 要 目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 利用者が市政情報に関し、自分が必要とする情報(17カテゴリ)を選択し容易に取得することができるもの。 対象(誰を、何を対象としているのか) 平成 26 年度 11,016 人 車 対象数 単位 ところざわほっとメール利用者(登録メールアドレス件数) 年度末の件数 平成 27 年度 12.140 人 業 事業の具体的な内容及び実施方法 σ ・配信カテゴリを複数設定し、利用者にカテゴリごとに配信希望を登録してもらう(登録・変更・退会は随時可能)。 内 ・17あるカテゴリごとに随時メール配信を行い、平成27年度は全カテゴリ合計で1,296件の配信を行った。 ・利用者の増加を図るため、市民課窓口で(主に転入者をターゲットとして)チラシを配布するほか、市民フェスティバルなどのイベントにおいてチラシの配布を行う。 ・平成24年7月からツイッターの自動連携を開始し、広報課アカウントによりほっとメールの内容を配信している。 市ホームページにおいて、ほっとメールの配信内容を確認することができる。 平成 (千円) 会計種別 -般会計 平成 年度 27 年度 (千円) 平成 年度 (千円) 26 28 予算現額 890 890 890 843 算 (見込み含む) 869 (非常勤特別職員) (臨時的任用職員 0.00 人) 0.01 人) 0.00 人) 0.00 人) 財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算 正規職員人件費 4.417 0.38 人 3.314 0.51 人 の内訳となっています 事業費合計 4,157 5,286 -般財源 4,157 5,286 890 国·県支出金 0 0 C 内 その他(0 0 訳 0 単位 項目説明 H 26 H 27 H28見込み 将来目標 項目名 配信件数 年間配信件数 683 1,296 1,300 1,300 活動実績 结 項目名 単位 H 26 H 27 H28目標値 項目説明 将来目標 目標値 12 000 12 000 13 000 29.000 ところざわほっとメール利用者(登録メ・ 4 成果指標 利用者数 ьt ルアドレス件数)(年度末) 実績」 実績」 12,140 🗸 美線」 🗆 美線」 🗆 縮小図る 実 績 11,016 果 目標達成状況 どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています 達成率 101 92 チェックしてください (2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析 (1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してくだる チラシ配布による登録勧奨と併せ、全所属にアカウントを付与することで、担当所管か |らの積極的なメール配信を促進した。また、さらなる活用促進として小・中学校での利用 占 を進めた □ 拡大 □ 縮小 **~** 継続 事業実施方法 市政情報を利用者が受動的に取得できる特性を生かし、また、迅速に市政情 理由 □ その □ 他 改善· 現状 報を発信するツールとして、引き続き、維持していく必要がある。 (複数選択可) ☑ 效善 ☑ 現状 ☑ 効率化 ☑ 維持 方今 終了 向後 価 性の 評 現状 維持 次年度予算 □ 拡大 □ 縮小 ☑ 理由 現状の運用を維持するため。 (1)平成28年度に取り組んでいる状況 (2)今後の方向性 今後も広報紙、市ホームページ、チラシ等を活用した周知活動を強化し、利 広報紙、市ホームページ、チラシを活用した周知活動を推進し、引き続き、利用者数の 侕 用者数を増加させていくとともに、発信する情報の質と件数の向上を図る。 増加に努めている。また、危機管理課と連携し、災害情報等の情報発信に関するメ また、関係部署と連携し、市民に役立つ情報に関するメール配信機能の強 ル配信機能の強化に向け、検討を行う。 化を検討していく。 評価者職氏名 広報課長 轟 俊哉 H28.8.19 6-1環境情報の収集・活用 規制を受ける環境法令等 有害な環境影響 無 メール配信のためシステム稼働 環境影響 を及ぼす原因活動 緊急事態 無